

数学(教育学部)解答例

1

(1) $\sin 2x = 2 \sin x \cos x$ であるから,

$$\sin 2x = \cos x \iff (2 \sin x - 1) \cos x = 0 \iff \sin x = \frac{1}{2} \text{ または } \cos x = 0.$$

$0 \leq x \leq 2\pi$ の範囲で $\sin x = \frac{1}{2}$ となる x は $\frac{\pi}{6}$ と $\frac{5}{6}\pi$, $\cos x = 0$ となる x は $\frac{\pi}{2}$ と $\frac{3}{2}\pi$ であるから, 求める x は, $x = \frac{\pi}{6}, \frac{\pi}{2}, \frac{5}{6}\pi, \frac{3}{2}\pi$.

(2) 線分 BC の長さは, 点 B と直線 l の距離であるから,

$$BC = \frac{|5\sqrt{3} \cdot 35 - 7 \cdot 25\sqrt{3} - 12|}{\sqrt{(5\sqrt{3})^2 + 7^2}} = \frac{12}{\sqrt{75 + 49}} = \frac{12}{\sqrt{124}} = \frac{6}{\sqrt{31}}.$$

線分 BD の長さは, 点 B と直線 m の距離であるから,

$$BD = \frac{|7 \cdot 35 + 5\sqrt{3} \cdot 25\sqrt{3} + 53|}{\sqrt{7^2 + (5\sqrt{3})^2}} = \frac{245 + 375 + 53}{2\sqrt{31}} = \frac{673}{2\sqrt{31}}.$$

よって, 求める長方形 ACBD の面積は, $BC \cdot BD = \frac{6}{\sqrt{31}} \cdot \frac{673}{2\sqrt{31}} = \frac{2019}{31}$.

$$(3) S_n = \sum_{k=1}^n (3k^2 - 2k) = 3 \sum_{k=1}^n k^2 - 2 \sum_{k=1}^n k$$

$$= 3 \cdot \frac{1}{6} n(n+1)(2n+1) - 2 \cdot \frac{1}{2} n(n+1) = \frac{1}{2} n(n+1)(2n-1).$$

従って S_n が 32 の倍数ということは $n(n+1)(2n-1)$ が $64 = 2^6$ の倍数ということだが, $(2n-1)$ は常に奇数で, n と $(n+1)$ のうちの一方も奇数であるから, S_n が 32 の倍数となるためには n と $(n+1)$ のどちらかが 64 の倍数となることが必要かつ十分な条件である. そうなる自然数 n のうち最小なのは, $n+1 = 64$ のときだから, 求める n の値は, $n = 63$.

2

(1) 与えられた条件から $\overrightarrow{OP} = t\vec{a}$, $\overrightarrow{OQ} = (1-t)\vec{b} + t\vec{c}$ であり,
点 R は線分 PQ を 1:2 に内分するから,

$$\overrightarrow{OR} = \frac{1}{3}(2\overrightarrow{OP} + \overrightarrow{OQ}) = \frac{2}{3}t\vec{a} + \frac{1}{3}(1-t)\vec{b} + \frac{1}{3}t\vec{c}.$$

(2) $|\overrightarrow{OR}|^2 = |\overrightarrow{BR}|^2 = |\overrightarrow{OR} - \overrightarrow{OB}|^2 = |\overrightarrow{OR}|^2 - 2\overrightarrow{OR} \cdot \vec{b} + |\vec{b}|^2$ より,
 $\overrightarrow{OR} \cdot \vec{b} = \frac{1}{2}|\vec{b}|^2 = \frac{1}{2}$ である. これに (1) の結果を代入して,

$$\begin{aligned} \frac{1}{2} &= \overrightarrow{OR} \cdot \vec{b} = \left(\frac{2}{3}t\vec{a} + \frac{1}{3}(1-t)\vec{b} + \frac{1}{3}t\vec{c} \right) \cdot \vec{b} \\ &= \frac{2}{3}t\vec{a} \cdot \vec{b} + \frac{1}{3}(1-t)|\vec{b}|^2 + \frac{1}{3}t\vec{c} \cdot \vec{b} \\ &= \frac{2}{3}t + \frac{1}{3}(1-t) + \frac{1}{3}t = \frac{2}{3}t + \frac{1}{3}. \quad \text{これを解いて, } t = \frac{1}{4}. \end{aligned}$$

(3) $OR=BR$ であるから, 線分 OB の中点を M とすると $RM \perp OB$ であり, また,

$$\overrightarrow{RM} = \overrightarrow{RO} + \frac{1}{2}\overrightarrow{OB} = -\overrightarrow{OR} + \frac{1}{2}\vec{b}.$$

従って, (1), (2) の結果から,

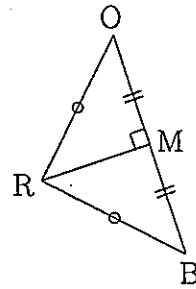
$$\begin{aligned} \overrightarrow{RM} &= -\left(\frac{1}{6}\vec{a} + \frac{1}{4}\vec{b} + \frac{1}{12}\vec{c} \right) + \frac{1}{2}\vec{b} \\ &= \frac{1}{12}(-2\vec{a} + 3\vec{b} - \vec{c}). \end{aligned}$$

ここで,

$$\begin{aligned} |-2\vec{a} + 3\vec{b} - \vec{c}|^2 &= 4|\vec{a}|^2 + 9|\vec{b}|^2 + |\vec{c}|^2 - 12\vec{a} \cdot \vec{b} - 6\vec{b} \cdot \vec{c} + 4\vec{c} \cdot \vec{a} \\ &= 4 \cdot 4 + 9 + 9 - 12 - 6 + 4 = 20 \end{aligned}$$

であるから, $|\overrightarrow{RM}| = \frac{1}{12}\sqrt{20} = \frac{\sqrt{5}}{6}$. よって, 求める三角形 OBR の面積は,

$$\frac{1}{2}|\overrightarrow{RM}| \cdot |\vec{b}| = \frac{1}{2} \cdot \frac{\sqrt{5}}{6} \cdot 1 = \frac{\sqrt{5}}{12}.$$



3

(1) サイコロ A, B の出る目の組み合わせは $6 \times 8 = 48$ 通りあり, そのどれも等しい確率で起こるが, そのうち 2 つの目が一致する場合は 6 通りだから, 求める確率は $\frac{6}{48} = \frac{1}{8}$.

(2) 1 以上 8 以下の自然数のうち 3 で割り切れるのは 3 と 6 の 2 つだけだから, サイコロ B の出た目が 3 の倍数でない確率は $\frac{6}{8} = \frac{3}{4}$.

1 以上 20 以下の自然数のうち 3 で割り切れるものは 6 個あるから, サイコロ C の出た目が 3 の倍数でない確率は $\frac{14}{20} = \frac{7}{10}$.

従ってサイコロ B, C の出た目の積が 3 の倍数でない確率は, $\frac{3}{4} \times \frac{7}{10} = \frac{21}{40}$.
その余事象の確率が, サイコロ B, C の出た目の積が 3 の倍数となる確率だから, 求める確率は $1 - \frac{21}{40} = \frac{19}{40}$.」

(3) サイコロ A の出た目が 3 以上である確率は $\frac{4}{6} = \frac{2}{3}$, サイコロ B の出た目が 3 以上である確率は $\frac{6}{8} = \frac{3}{4}$, サイコロ C の出た目が 3 以上である確率は $\frac{18}{20} = \frac{9}{10}$ であるから, A, B, C の目がすべて 3 以上である確率は,

$$\frac{2}{3} \times \frac{3}{4} \times \frac{9}{10} = \frac{9}{20}.$$

(4) サイコロ A の出た目が 4 以上である確率は $\frac{3}{6} = \frac{1}{2}$, サイコロ B の出た目が 4 以上である確率は $\frac{5}{8}$, サイコロ C の出た目が 4 以上である確率は $\frac{17}{20}$ であるから, A, B, C の目がすべて 4 以上である確率は,

$$\frac{1}{2} \times \frac{5}{8} \times \frac{17}{20} = \frac{17}{64}.$$

A, B, C の 3 つの出た目の最小値が 3 ということは, 「すべての目が 3 以上」であり, かつ「すべての目が 4 以上」ではない, という事だから, (3) の結果と合わせて, 求める確率は,

$$\frac{9}{20} - \frac{17}{64} = \frac{59}{320}.$$

4

(1) $f(x) = -4x^3 + 3x + 1$ とおくと, $f'(x) = -12x^2 + 3 = -3(2x-1)(2x+1)$.

$f(-1) = 2$, $f(-\frac{1}{2}) = 0$, $f(\frac{1}{2}) = 2$, $f(2) = -25$ であるから,

区間 $-1 \leq x \leq 2$ における $f(x)$ の増減表は次のようになる.

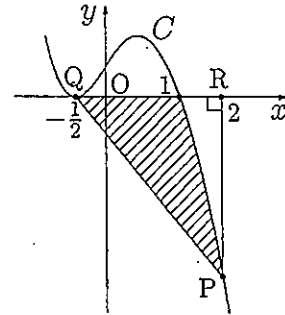
x	-1	……	$-\frac{1}{2}$	……	$\frac{1}{2}$	……	2
$f'(x)$		-	0	+	0	-	
$f(x)$	2	↘	0	↗	2	↘	-25

よって, 区間 $-1 \leq x \leq 2$ における $f(x)$ の最大値は 2, 最小値は -25.

(2) 上の増減表から, 曲線 C と x 軸の接点 Q の x 座標は $-\frac{1}{2}$ である.

また, $f(x) = -(2x+1)^2(x-1)$ であるから, 曲線 C は点 $(1, 0)$ で x 軸と交わる.

以上のことから, 曲線 C の概形は右図の曲線のようなになる. 右図の斜線部分の図形の面積が求めるものである.



点 P から x 軸におろした垂線の足を R とすると, 点 R の座標は $(2, 0)$ である.

直角三角形 PRQ の面積を S_1 とすると, $S_1 = \frac{1}{2} \cdot PR \cdot QR = \frac{1}{2} \cdot 25 \cdot \frac{5}{2} = \frac{125}{4}$.

また, 曲線 C の $1 \leq x \leq 2$ の部分と x 軸および線分 PR で囲まれた図形の面積を S_2 とすると,

$$\begin{aligned} S_2 &= \int_1^2 (-f(x)) dx = \int_1^2 (4x^3 - 3x - 1) dx \\ &= \left[x^4 - \frac{3}{2}x^2 - x \right]_1^2 = (2^4 - 1^4) - \frac{3}{2}(2^2 - 1^2) - (2 - 1) = \frac{19}{2}. \end{aligned}$$

よって, 求める図形の面積は, $S_1 - S_2 = \frac{125}{4} - \frac{19}{2} = \frac{87}{4}$.

5

$$(1) f(x) = x^{\frac{3}{2}} - \frac{1}{3}x^{\frac{1}{2}} \text{ だから, } f'(x) = \frac{3}{2}x^{\frac{1}{2}} - \frac{1}{6}x^{-\frac{1}{2}} = \frac{3}{2\sqrt{x}}\left(x - \frac{1}{9}\right).$$

従って, $0 < x < \frac{1}{9}$ においては, $f'(x) < 0$ であるから $f(x)$ は減少し,

$x > \frac{1}{9}$ においては, $f'(x) > 0$ であるから $f(x)$ は増加する.

ゆえに $f(x)$ は $x = \frac{1}{9}$ において最小となり, 求める最小値は

$$f\left(\frac{1}{9}\right) = \left(\frac{1}{9} - \frac{1}{3}\right)\sqrt{\frac{1}{9}} = -\frac{2}{27}.$$

$$(2) \text{ 上で計算したように, } f'(x) = \frac{3}{2}x^{\frac{1}{2}} - \frac{1}{6}x^{-\frac{1}{2}} \text{ だから,}$$

$$\begin{aligned} 1 + \{f'(x)\}^2 &= 1 + \left(\frac{3}{2}x^{\frac{1}{2}} - \frac{1}{6}x^{-\frac{1}{2}}\right)^2 \\ &= 1 + \left(\frac{9}{4}x - \frac{1}{2} + \frac{1}{36}x^{-1}\right) \\ &= \frac{9}{4}x + \frac{1}{2} + \frac{1}{36}x^{-1} = \left(\frac{3}{2}x^{\frac{1}{2}} + \frac{1}{6}x^{-\frac{1}{2}}\right)^2. \end{aligned}$$

よって, 求める曲線の長さは,

$$\begin{aligned} \int_1^{16} \sqrt{1 + \{f'(x)\}^2} dx &= \int_1^{16} \left(\frac{3}{2}x^{\frac{1}{2}} + \frac{1}{6}x^{-\frac{1}{2}}\right) dx \\ &= \left[x^{\frac{3}{2}} + \frac{1}{3}x^{\frac{1}{2}}\right]_1^{16} \\ &= \sqrt{16}^3 - 1 + \frac{1}{3}(\sqrt{16} - 1) \\ &= 4^3 - 1 + \frac{1}{3}(4 - 1) = 64. \end{aligned}$$